



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ソディック

コード番号 6143 URL <http://www.sodick.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 雄二

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 古川 健一

TEL 045-942-3111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,845	△6.4	1,365	△31.5	877	△48.3	992	△32.5
24年3月期第1四半期	14,791	25.3	1,992	155.3	1,698	—	1,470	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,133百万円 (△30.0%) 24年3月期第1四半期 1,618百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	19.73	—
24年3月期第1四半期	29.70	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	88,842	30,526	34.3
24年3月期	92,993	29,718	31.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 30,462百万円 24年3月期 29,652百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	△5.3	2,700	△29.4	2,100	△11.1	1,570	△10.4	31.20
通期	57,000	6.5	5,500	0.1	4,700	2.7	3,500	5.4	69.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	53,432,510 株	24年3月期	53,432,510 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	3,112,682 株	24年3月期	3,112,581 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	50,319,864 株	24年3月期1Q	49,511,371 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、予想数値に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大震災の影響から脱しつつあり、復興関連需要などから堅調に推移し、緩やかではありますが持ち直しの動きが見られました。しかしながら、欧州の債務危機を背景にした景気の下振れリスク、米国経済の減速懸念、中国経済の成長率の鈍化など世界経済の変調により先行き不透明感が増しております。

このような環境のもと、当社グループは国際化・多様化が進むものづくりの現状に対応するため、事業間の垣根を越えた営業活動と生産体制の構築を目指し、組織の再編を行うとともに、急変する事業環境への対応として、取締役の減数と執行役員制の導入により、経営判断の迅速化と適切な職務執行を行える体制づくりに取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比9億45百万円減（前年同四半期比6.4%減）の138億45百万円となりました。利益面では、営業利益は前年同四半期比6億27百万円減（前年同四半期比31.5%減）の13億65百万円、経常利益は前年同四半期8億20百万円減（前年同四半期比48.3%減）の8億77百万円、四半期純利益は前年同四半期4億77百万円減（前年同四半期比32.5%減）の9億92百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

前連結会計年度末と比較して、資産は41億50百万円減少し、888億42百万円となりました。主な減少要因としては、有利子負債の圧縮に努めた結果、現金及び預金が72億57百万円減少したことなどがあげられます。

また、負債においては前連結会計年度末と比較して、49億58百万円減少し、583億16百万円となりました。主な減少要因としては、短期借入金47億73百万円減少したことなどがあげられます。

純資産においては前連結会計年度末と比較して、8億7百万円増加し、305億26百万円となりました。主な増加要因としては、利益剰余金6億74百万円の増加などがあげられます。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月18日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,034	20,776
受取手形及び売掛金	12,745	13,685
商品及び製品	5,325	5,289
仕掛品	4,905	4,753
原材料及び貯蔵品	8,706	9,604
その他	4,013	4,045
貸倒引当金	△193	△238
流動資産合計	63,536	57,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,804	18,510
機械装置及び運搬具	11,727	11,163
その他	11,010	11,543
減価償却累計額	△19,134	△18,717
有形固定資産合計	22,408	22,499
無形固定資産		
のれん	2,632	2,582
その他	894	904
無形固定資産合計	3,527	3,487
投資その他の資産		
その他	3,879	5,323
貸倒引当金	△358	△383
投資その他の資産合計	3,521	4,939
固定資産合計	29,456	30,926
資産合計	92,993	88,842

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,888	12,191
短期借入金	16,083	11,310
1年内返済予定の長期借入金	6,132	7,828
未払法人税等	225	220
引当金	726	500
その他	7,842	5,919
流動負債合計	41,899	37,971
固定負債		
社債	44	44
長期借入金	19,065	18,230
退職給付引当金	1,047	1,003
引当金	136	104
資産除去債務	220	221
その他	862	741
固定負債合計	21,376	20,345
負債合計	63,275	58,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,775	20,775
資本剰余金	5,879	5,879
利益剰余金	6,891	7,565
自己株式	△1,694	△1,694
株主資本合計	31,851	32,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	206	38
為替換算調整勘定	△2,405	△2,101
その他の包括利益累計額合計	△2,198	△2,062
新株予約権	23	23
少数株主持分	41	39
純資産合計	29,718	30,526
負債純資産合計	92,993	88,842

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	14,791	13,845
売上原価	9,758	9,493
売上総利益	5,032	4,352
割賦販売未実現利益戻入額	1	1
差引売上総利益	5,034	4,353
販売費及び一般管理費		
人件費	1,219	1,218
貸倒引当金繰入額	58	21
その他	1,764	1,748
販売費及び一般管理費合計	3,042	2,988
営業利益	1,992	1,365
営業外収益		
受取利息	8	25
受取配当金	14	15
スクラップ売却益	9	32
その他	52	42
営業外収益合計	85	116
営業外費用		
支払利息	155	171
為替差損	188	352
その他	36	79
営業外費用合計	380	604
経常利益	1,698	877
特別利益		
固定資産売却益	10	7
受取保険金	—	512
その他	—	44
特別利益合計	10	563
特別損失		
固定資産売却損	6	—
災害による損失	—	101
その他	1	14
特別損失合計	8	116
税金等調整前四半期純利益	1,700	1,325
法人税、住民税及び事業税	258	195
法人税等調整額	△45	134
法人税等合計	212	330
少数株主損益調整前四半期純利益	1,487	995
少数株主利益	17	2
四半期純利益	1,470	992

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,487	995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29	△167
為替換算調整勘定	101	306
その他の包括利益合計	131	138
四半期包括利益	1,618	1,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,595	1,128
少数株主に係る四半期包括利益	23	5

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント								
	工作機械								産業機械
	日本 (注) 1	北・南米	欧州	中華圏	その他 アジア	計	調整額 (注) 2	工作機械 計	
売上高									
外部顧客への売上高	3,204	927	1,414	4,381	755	10,684	—	10,684	2,347
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,986	73	7	657	3,006	6,730	△6,678	51	28
計	6,191	1,001	1,421	5,038	3,761	17,415	△6,678	10,736	2,376
セグメント利益又は 損失 (△)	1,264	77	135	617	159	2,253	33	2,287	56

	報告セグメント				その他 (注) 3	合計	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	精密金型・ 精密成形	食品 機械	要素 技術	報告 セグメント 計				
売上高								
外部顧客への売上高	638	613	480	14,764	26	14,791	—	14,791
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	—	554	637	59	697	△697	—
計	640	613	1,035	15,402	86	15,488	△697	14,791
セグメント利益又は 損失 (△)	47	△10	63	2,444	△31	2,412	△420	1,992

(注) 1. 「工作機械 日本」の区分には、日本国内における受注で海外（韓国、台湾、インド等）への販売分を含んでおります。

2. 「工作機械」のセグメント利益又は損失 (△) の調整額33百万円には、セグメント間取引消去33百万円が含まれております。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、印刷事業等を含んでおります。

4. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△4億20百万円には、セグメント間取引消去△40百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3億80百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用であります。

5. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント								
	工作機械								産業機械
	日本 (注) 1	北・南米	欧州	中華圏	その他 アジア	計	調整額 (注) 2	工作機械 計	
売上高									
外部顧客への売上高	3,007	715	1,129	1,934	1,297	8,085	—	8,085	4,425
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,239	1	3	1,209	2,123	5,577	△5,518	58	14
計	5,247	717	1,133	3,143	3,421	13,662	△5,518	8,143	4,440
セグメント利益又は 損失（△）	603	85	72	67	236	1,064	182	1,247	379

	報告セグメント				その他 (注) 3	合計	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	精密金型・ 精密成形	食品 機械	要素 技術	報告 セグメント 計				
売上高								
外部顧客への売上高	783	358	174	13,827	18	13,845	—	13,845
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	773	847	56	904	△904	—
計	784	358	948	14,674	75	14,750	△904	13,845
セグメント利益又は 損失（△）	64	△84	143	1,749	0	1,750	△384	1,365

- (注) 1. 「工作機械 日本」の区分には、日本国内における受注で海外（韓国、台湾、インド等）への販売分を含んでおります。
2. 「工作機械」のセグメント利益又は損失（△）の調整額1億82百万円には、セグメント間取引消去1億82百万円が含まれております。
3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、印刷事業等を含んでおります。
4. セグメント利益又は損失（△）の調整額△3億84百万円には、セグメント間取引消去△50百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3億34百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用であります。
5. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。